

Housing Guide 茨城で

家なんてっ…と思っている人に勇気を与えるサクラサク・ハウジングガイド!



茨城で

家



2021.10 October
を建てよう!

家づくりのプロに聞く! トップインタビュー

Topics トピックス



良い住宅メーカー選びの極意を探る

『ハウジーパパの情報収集術』

vol.81

株式会社茨城木材相互市場
ハウジング事業部
部長代理 平山智哉さん



Profile

平山 智哉 ひらやま ともや

大洗町出身、住宅関連の営業職に興味をもち、家づくりに携わる。最近の興味関心はドイツの住環境について。趣味は、アウトドアほか。



▲木のぬくもりを生かした注文住宅です

**木材のプロが提案するイレブンハウス
30年後も快適で堅牢な家づくり**
家も人も鍛えられた体幹が
健康寿命の決め手

今、健康づくりのために体幹を鍛えることが注目されていますが、住宅も同じです。表からは見えませんが、いつまでも「快適で堅牢な家」をつくるには、体幹にこそこだわらなければならない。「外観は人間で言えば洋服や化粧。どのようでもできます。近年、日本の住宅の寿命は30年と言われていますが、それで将来の終の住処になり得るでしょうか。「安心して長く住み続けたい」という思いで、木材のプロだからこそ提供できる「イレブンハウス」を開発しました」と茨城木材相互市場の平山さん。

どんな家でも将来は大量のゴミとなってしまう。最大のゴミは長く住み続けること。そのために技術的にも費用的にもメンテナンスしやすい家づくりをしています。また、資源として再生できるような木材を適切に使っている点も木材のプロならでは。ここ数年、森林の保水力の低下が災害甚大化の因ではないかと懸念されていますが、国内の木材を使うことは森を育て、国土を健やかに保つことにつながります。「イレブンハウスに住まうことが未来の子どもたちに豊かな環境を残すことになる。そのことにも喜びを感じていただけたらと思います」。

「SDGs」環境保護の二助に イレブンハウスを選ぶだけで

茨城木材相互市場は茨城県が誇る八溝杉をはじめ、さまざまな県産材、国産材等を扱う木材の卸問屋です。取引のある県内の中小工務店をバックアップするにはと考えたのが、注文住宅のオリジナルブランド「イレブンハウス」誕生のきっかけでした。良質の木材を使っていることはもちろん、木の特性を把握して設計施工することで耐久性を向上させています。木質繊維断熱材ECOボードを使った断熱性や透湿性も素晴らしく、高層ビル建築の技術を使った耐震性も目を見張るものがあります。こうした高性能が「11」。イレブンハウスの名前の由来です。

(株)茨城木材相互市場 イレブンハウス

tel.029-221-3116

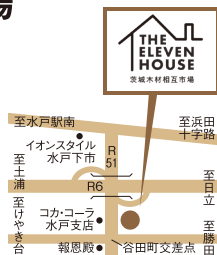
HP / <http://www.ibamoku.co.jp/elevenhouse/>

住 / 水戸市渋井町50

休 / 土曜・日曜・祝日(年末年始休み)

(※事前予約で土日祝も営業)

駐 / 有
営 / 8:30~17:00



「木で家を建てること」は、人と森を守ること

